

日本薬学会北陸支部特別講演会

神経・精神疾患の制御を目的とした 新規脳刺激法の研究開発

講師： 竹内 雄一 先生
近畿大学薬学部
薬物治療学研究室
教授

日時： 令和6年12月9日（月）
16:00～17:30

場所： 金沢大学角間キャンパス
自然科学本館105講義室

てんかんやうつ病等の神経・精神疾患は薬剤抵抗性例が多い。そのような症例の症状制御を目的として、我々は電気や超音波などを利用したニューロモデュレーション法を研究開発している。本講演では、まず疾患モデル動物における時間特異的脳深部刺激法によるてんかんおよびうつ病様症状の新規制御法について、我々の研究成果を中心に概説する。次に、近年我々が取り組んできた経頭蓋集束電気刺激法および経頭蓋集束超音波照射法によるニューロモデュレーション法の研究開発についてこれまでの成果・進捗について議論する。

世話人： 金沢大学医薬保健研究域薬学系
薬理学研究室 金田 勝幸

TEL: 076-234-4468

E-mail: k-kaneda@p.kanazawa-u.ac.jp